

7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業その他の商業の活性化のための事業及び措置に関する事項

[1] 商業の活性化の必要性

《現況》

- ・本市中心市街地は、城下町として栄え、七日町、十日町などは市日そのまま町名になったものであり、商店街として発達してきたまちである。
- ・昭和31年、七日町に、地元資本の百貨店2店が開店し、商店街が大きな変貌をとげ、昭和40年代には、山形駅前、七日町を中心に大型店が相次ぎ出店し、山形駅前地区と七日町地区の2大商店街が形成された。
- ・昭和50～60年代に入り、郊外の道路整備に伴い、新たな商業集積が郊外へシフトし始め、平成9年と平成12年には、市域北部及び南部の土地区画整理事業地内に総合スーパーが開店し、周辺地域に大型店が相次いで出店し、このころから、中心市街地では人口・世帯数の減少、高齢化の進展、歩行者通行量の減少、中心市街地での買い物割合が低下、商業力の低下などの空洞化現象が進展してきた。
- ・平成11年、山形市中心市街地活性化基本計画「街・賑わい・元気プラン」に策定し、個店、商店街の充実を基本としながら活性化の核となる多様な拠点の整備に取り組むとともに、中心街循環バスを運行し、街なかの回遊性の向上を図ったり、平成12年に空き店舗となった山形松坂屋の店舗を活用し、子育て支援施設や高齢者交流サロン、学習空間などの幅広い世代のための交流施設を整備した。
- ・このような取り組みにもかかわらず、当該市街地の年間商品販売額（小売額）は、平成16年には、平成11年に比べ30.2%減少し、市全体に占めるシェアも5.7ポイント減少し、中心市街地の商業機能の衰退が進んでいる。

《商業の活性化のための事業及び措置の必要性》

これらの状況を踏まえ、商業施設等の更新や本市の特性を活かした集客性を高める「新名所づくり」を進めるとともに、集客力のあるイベントなどソフト事業の実施に取り組む必要がある。

- ・昭和30～40年代に建設された大型商業施設が更新の時期を迎えてきており、市街地再開発事業や民間の店舗併用共同住宅の建設などにより、他に波及効果をもたらす拠点となりうる魅力的な商業空間の創出を図る。
- ・蔵などの歴史的建造物や歴史的景観などの固有の地域資源を活用し、個性ある、山形らしい新たな賑わいの拠点づくりを進めるとともに、街なか観光の促進を図る。
- ・空き店舗対策、創業支援事業などの継続を図るとともに、集客力のあるイベントなどソフト事業等の実施、個店の魅力づくりなどにより、商店街の魅力を高める。
- ・街なか観光の魅力づくりやルートづくりなどを図り、来訪者の増加や滞在時間の増加など、街なか観光と賑わいの創出を図る。

《フォローアップの考え方》

基本計画に位置づけた事業の進捗状況を毎年度確認し、状況に応じて事業の進捗促進のための措置を講じていく。

[2] 具体的事業等の内容

(1) 法に定める特別の措置に関連する事業等

事業等名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 大規模小売店舗立地法の特例措置の要請</p> <p>内容 大規模小売店舗立地法の手続きの簡略化の措置を県に要請する。</p> <p>実施時期 H21年度</p>	山形市	<p>本市の中心市街地においては、大型店の撤退により、長期間、更地になっている商業施設跡や、店舗の閉鎖・撤退等により、建物を除却した跡地を転用した駐車場などにより、商業施設が連たんせず、活性化を阻害している事例が見られる。</p> <p>空き地等への商業施設の出店の促進と、既存店舗の撤退等による空き店舗が発生した場合の空き店舗の早期解消を図ることで、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 大規模小売店舗立地法の特例</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 七日町御殿堰開発事業</p> <p>内容 蔵と堰を活用した商業施設整備事業</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	七日町御殿堰開発(株)	<p>本市の歴史・文化資産の優れた資源の一つである多くの蔵が解体されている。</p> <p>そのような状況の中で、本地域には、歴史的建造物である蔵に加え、中心街を網の目のように流れている農業用水堰のうちの一つ「御殿堰」が存在し、それらを共に整備し、「山形らしさ」を活用した商業施設を創出することにより、</p>	<p>支援措置の内容 戦略的中心市街地商業等活性化支援事業費補助金</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	

		<p>「賑わい拠点の創出」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
				
<p>事業名 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>内容 まつり・イベント、空き店舗対策事業等の中心市街地活性化のためのソフト事業</p> <p>実施時期 S56年度～</p>	<p>山形市、山形商工会議所、山形市中心商店街街づくり協議会、特定非営利活動法人山形インキュベータープラザ、花笠サマーフェスティバル実行委員会等</p>	<p>商工団体や商店街等が連携して、中心市街地の魅力向上につながるまつり・イベント、空き店舗対策事業、その他中心市街地の再活性化のためのソフト事業を実施することにより、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 中心市街地活性化ソフト事業</p> <p>実施時期 H20年度～H24年度</p>	
<p>事業名 レンタサイクルの基地づくり</p> <p>内容 レンタサイクルの出發・到着ポイントを増設する事業</p>	<p>山形市</p>	<p>街なか観光におけるアクセスの利便を高めるために、現在、山形駅観光案内所のみとなっているレンタサイクルを借りたり、返したりできるポイントを増やし、街なか観光の活性化を図るものであり、「街なか</p>	<p>支援措置の内容 社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業（山形市中心市街</p>	

実施時期 H21年度～H22年度		観光交流人口の増加」に寄与するものである。	地地区（第2期）） 実施時期 H22年度	
---------------------	--	-----------------------	--------------------------------	--

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 七日町第5ブロック南地区市街地再開発事業（再掲）</p> <p>内容 店舗を併設しマンションを整備する事業 地上4階建（店舗、クリニック棟） 地上14階建（マンション65戸）</p> <p>実施時期 H22年度～H25年度</p>	山形中央開発(株)ほか（再開発会社設立予定）	<p>当地区は、国道112号沿いで店舗として利用されているものの、細長い土地が続き、建物も建築後相当の期間がたっており、耐震性、耐久性からも整備する必要がある。</p> <p>この事業で、共同住宅と店舗、クリニック棟を整備し、中心市街地内の居住人口の増加を図るとともに、来街者の増加をもたらし、「賑わい拠点の創出」、「街なか居住の推進」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p> <p>なお、隣接する北側では、堰と蔵を使った七日町御殿堰開発事業が計画され、当地区と合わせ商業施設を連続して整備することで、商業機能の強化を図り、歩行者の回遊性を高めるものである。</p>	<p>支援措置の内容 市街地再開発事業</p> <p>実施時期 H22年度～H25年度</p>	
<p>事業名 七日町第6ブロック地区優良建築物等整備事業（再掲）</p>	(株)住友不動産	<p>当地区には、かつて、売場面積約8,700㎡の大型店が立地していたが、ビルの老朽化に伴い平成17年に解体</p>	<p>支援措置の内容 社会資本整備総合交付</p>	

<p>内容 店舗を併設した分譲マンションを整備する事業 RC造、地下1階、地上20階建 1階：店舗 2～20階：分譲マンション130戸</p> <p>実施時期 H21年度～H24年度</p>		<p>し、その後、建築の目処が立たないまま、都心部の空地となっていた。</p> <p>本市中心市街地内で、商業の中核的な場所である当地区において空地のままであることは、活性化の大きな障害となるものである。</p> <p>この事業で、共同住宅と店舗を整備するとともに、空地を設け、商店街や地域の各種イベント広場として開放することで、中心市街地内の居住人口の増加を図るとともに、来街者の増加をもたらし、「賑わい拠点の創出」、「街なか居住の推進」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	<p>金（優良建築物等整備事業）</p> <p>実施時期 H21年度～ H24年度</p>	
---	--	---	---	--

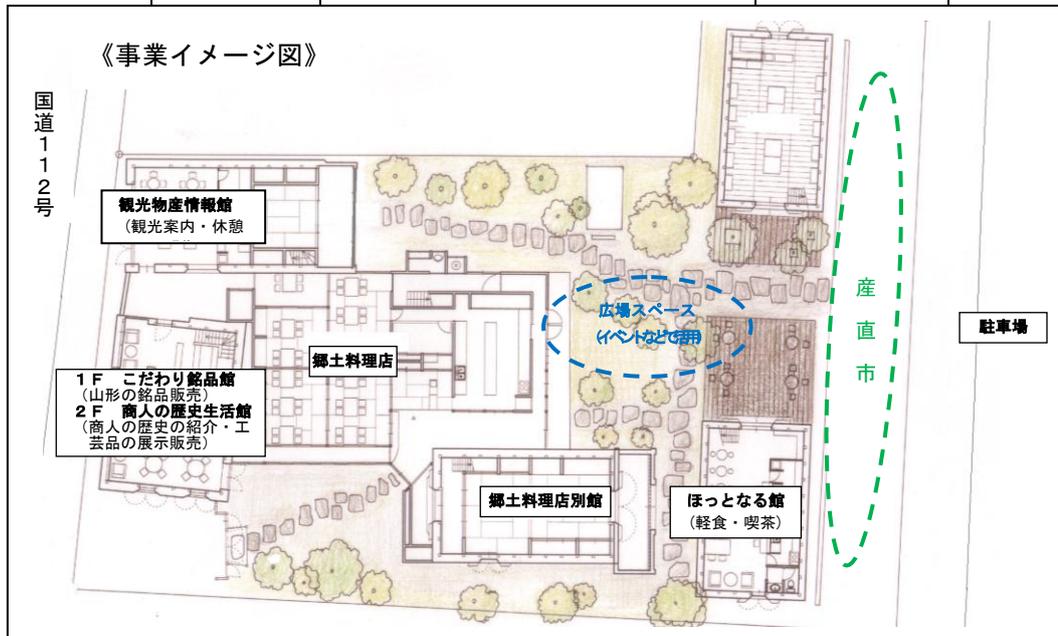
(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	目標達成のための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他の事項
<p>事業名 「山形まるごと館 紅の蔵」運営事業</p> <p>内容 山形の伝統工芸品や農産物、飲食をまとめて体感できる「山形まるごと館」を設置し、そこを拠点に</p>	<p>山形市、山形市中心市街地整備推進機構</p>	<p>本市には、歴史的・文化的資源のほか、伝統的な地場産業、豊かな農産物、個性ある食文化が存在するが、内外ともに明確にイメージされておらず、市全体として山形らしさのブランド化が進んでいない状況にある。</p> <p>そこで、山形ならではの</p>		

<p>「山形ブランド」の確立を図る事業</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>特産物や食文化を体感できる施設を設置、運営することで、歴史・文化資産を活かした山形らしいまちづくりを進めるとともに、産直市などの機能も備え、新たな賑わいと交流の拠点づくりを進めるものがある。</p> <p>運営にあたり、“食”をはじめとした体験型、参加型の多彩なイベント等を開催することで「賑わい拠点の創出」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	
--	--	--



<p>事業名 空き店舗・空き家・空き地データベース事業（再掲）</p> <p>内容 空き店舗や空き家の所在地、所有者の意向等の情報を収集し、街なか居住者や</p>	<p>山形市、山形市中心市街地整備推進機構ほか</p>	<p>空き店舗や空き家の所在地、空き店舗等の情報をデータベース化し、新規出店や商店街の空き店舗を活用したいと考えている個人・団体等、また街なかに居住したい人に情報を提供する。その際、不動産関係団体、まちづくりNPO等とネットワークを形成し、連</p>	
---	-----------------------------	---	--

<p>テナントの誘致等に資する事業 実施時期 H21年度～</p>		<p>携しながら進めていく。 空き店舗の解消を図り、空き店舗による街全体の魅力が低下することを防ぐとともに、街なか居住を促進するものであり、「賑わい拠点の創出」及び「街なか居住の推進」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 蔵の特徴を説明するプレートの設置 内容 中心市街地に多く現存する蔵に説明用のプレートを設置する事業 実施時期 H21年度～</p>	<p>山形市、蔵所有者、民間団体</p>	<p>中心市街地に現存する多くの蔵に「いつ」「どのようなことに使われたのか」「蔵の特徴」等の説明が書かれたプレートを設置し、来街者に山形らしさに触れながら、街の中を楽しめながら歩いてもらうものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 山形商工会議所会館建設事業 内容 山形商工会議所のほか、テナント、イベントホールなど備えた山形商工会議所会館を建設する事業 実施時期 H19年度～H20年度</p>	<p>山形商工会議所</p>	<p>山形商工会議所会館を新たに建設し、山形商工会議所が現在地において引き続き業務を行うとともに、業務機能等のテナントを誘致することにより、中心市街地での業務機能の維持・充実を図り、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	
<p>事業名 ナナビーンズ再生事業</p>	<p>(株)東邦エントラプライズ、(株)山形ナショナル</p>	<p>ナナビーンズは、旧山形松坂屋の空き店舗を活用し、商業施設と公益的施設の複合施設として平成14年にリニューアルオープンし</p>		

<p>内容 ナナビーンズの上層階を減築し、あわせて隣接する「七日町御殿堰開発事業」と連携を図り再生する事業</p> <p>実施時期 H24年度～</p>	<p>ほか</p>	<p>た施設である。そのうち、公益的施設の活用に関しては、山形商工会議所が事業主体となってビルの4～8階フロアを賃借し、買い物客の利便性向上やコミュニティの形成、「学び・体験・交流の場」、起業者の育成や支援のための施設として活用する事業を平成14年から始めたが、平成23年度までの事業となっている。</p> <p>その後について、ビルを取り壊さず、上層階を減築することで耐震性を高めてビルを延命化させ、あわせて、敷地の一部を流れている「御殿堰」を活用し、隣接地で計画されている「七日町御殿堰開発事業」との回遊性を高めるためのオープンスペースや誘導路を整備する再生事業を実施することにより、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 中心商店街活性化資金制度</p> <p>内容 中心市街地内の商店街への新規出店等を促進するための融資制度の創設</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>山形市、山形県信用保証協会、各金融機関</p>	<p>中心市街地内の商店街で小売業等の創業、進出、あるいは既存店舗の更新等を行う場合に、既存の融資制度に比べ有利な制度を創設し、新規出店等を促進させ、空き店舗を減少させることにより、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		

<p>事業名 中心市街地活性化のための「新たな拠点づくり」検討事業（再掲）</p> <p>内容 山形市を代表する中心市街地七日町地区のほぼ中央に位置する区域について、活性化のモデルとなる「新たな拠点づくり」について、行政と地域住民及び関係者が一体となって検討する事業</p> <p>実施時期 H19年度～</p>	<p>山形県、山形市、地域関係者</p>	<p>当地区は、山形市を代表する中心商店街であり、付近には歴史的資産である御殿堰、座敷蔵や洋館などが残る地区である。</p> <p>この中心市街地活性化のために重要な位置を占めるこの地区において、「商業振興」に歴史的・文化的資産等を活用した「街なか巡り・観光」、街なか居住に資する居住系の開発プロジェクトの促進や新たな街なか居住のライフスタイルの提唱など「街なか居住」の視点を加えた山形市の活性化のモデルとなる「新名所」を築き上げることにより、「賑わい拠点の創出」、「街なか居住の推進」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 七日町商店街BDF事業</p> <p>内容 商店街で使用された廃食油を利用したBDFの精製、活用を行い、循環型社会の実現を図る事業</p> <p>実施時期 H19年度～</p>	<p>七日町商店街振興組合</p>	<p>本市の七日町商店街振興組合では、平成16年に本市で開催された「全国リサイクル商店街サミット山形大会」を契機に、持続可能な商店街づくりに取り組んでいる。</p> <p>その一環として、商店街等から排出される廃食油をBDFに精製し、商店街加盟店舗の社用車、市の公用車やパッカー車、中心街循環バスで利用することにより循環型社会の実現に寄与する。</p> <p>また、この施設を小学校の社会科見学の場所として提供すること等により、商</p>		

		<p>店街が環境教育の場として、また社会還元・地域貢献の拠点として「環境に配慮した商店街」とのイメージアップと、消費者との関係の強化を図ることで、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
		 <p>《BDF精製装置》</p>		
<p>事業名 BDFを活用した賑わいづくり</p> <p>内容 七日町商店街で展開されるBDF事業を、単なる環境事業にとどめることなく、中心市街地全体の賑わい創出に寄与する仕組みづくりの実施</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>七日町商店街振興組合、山形市</p>	<p>環境教育、商店街の社会還元・地域貢献の拠点となるなど、消費者との関係の強化を目的として七日町商店街が実施するBDF事業に関連して、廃食油を提供するなどの目的で中心商店街に来街する市民に対して、駐車料金への補助を行うことで、中心市街地での滞在時間を拡大させ、街なかを回遊することで新たな魅力の発見につなげることを目的とするものであり、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 大規模空き店舗活用事業</p> <p>内容 空き店舗となった旧</p>	<p>山形商工会議所</p>	<p>平成12年、本市の中心商店街の核の一つであった山形松坂屋が撤退した。建物は売却の方針であったが、買い手が見つからず、空き店舗となった。</p>	<p>支援措置の内容 県、市補助</p>	

<p>山形松坂屋ビル（現ナナビーンズ）の4～8階フロアを賃借し、市民の交流のための施設として活用し、空き店舗の解消と中心商店街の活性化を図る事業</p> <p>実施時期 H14年度～H23年度</p>		<p>撤退後は、歩行者通行量の減少が顕著で、隣接商店街の売り上げの減少など、影響は大きく、跡地を閉鎖したままで放置しておくことは、商店街の衰退を加速させることから、山形商工会議所が事業主体となって旧山形松坂屋ビル＝ナナビーンズの新たな所有者から4～8階フロアを賃借し、買い物客の利便性向上やコミュニティの形成、「学び・体験・交流の場」、起業者の育成や支援のための施設として活用する事業を平成14年から始めた。</p> <p>空き店舗の解消と子供から大人まで幅広い層の交流施設として活用することで中心商店街の活性化を図るもので、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 インキュベートプラザ事業</p> <p>内容 空き店舗を活用し、飲食業などの店舗を新たに創業する事業者を対象とした「飲食店チャレンジショップ」と、新たな事業の起業者を対象とした「インキュベートオフィス」を運営し、起業者の育成を</p>	<p>特定非営利活動法人山形インキュベートプラザ</p>	<p>空き店舗（ナナビーンズ）を活用し、新たな分野の事業開拓、コミュニティビジネスなど地域に密着した事業の展開を考えている起業家や、中心市街地に飲食店や小売店の出店を考えている起業家を指導育成することにより、空き店舗の解消と賑わいのある中心市街地を形成するとともに、社会構造の変化やITの推進により多様化する消費者や市民のニーズに応えるもので、「賑わい拠点の創</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	

<p>図る事業 実施時期 H14年度～</p>		<p>出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 やまがた伝統こけし館運営事業</p> <p>内容 空き店舗を活用し、こけしの展示、絵付け体験、観光案内等を行う事業</p> <p>実施時期 H14年度～</p>	<p>山形市観光協会</p>	<p>空き店舗（ナナビーンズ）を活用し、こけしの展示、絵付け体験、観光案内等を行うことにより、来訪者の増加や滞在時間の増加など、街なか観光と賑わいの創出を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	
<p>事業名 まちなかサロン事業「なのか」</p> <p>内容 空き店舗を活用し、サロン、ギャラリー、カルチャースペースなどを運営する事業</p> <p>実施時期 H19年度～</p>	<p>アジェンダやまがた</p>	<p>高齢者の女性と子育て中の女性を対象に、空き店舗を活用して、まちの中の居場所＝ほっとなるサロンとして提供するとともに、カルチャー教室の開催やギャラリー、イベントスペースとしての活用を図る。</p> <p>このことにより、シニア世代の子育て世代の生きがいつくり、交流の場づくりを図るとともに、空き店舗の解消と交流施設として活用することで中心商店街の活性化を図るもので、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 県補助</p>	
<p>事業名 セットバック連たん整備支援事業</p> <p>内容 セットバックが連たんした部分について</p>	<p>山形市</p>	<p>本市では、中心商店街のメインストリートである国道112号の幅員が狭く、その中で快適な歩行者空間を確保するため、沿道のセットバックを進めている。</p> <p>しかし、既存建築物の建</p>		

<p>て、塀の撤去や段差の解消、デザインの統一など、快適な歩行者空間づくりを行う地権者を支援する事業</p> <p>実施時期 H20年度～検討 H21年度～実施</p>		<p>て替え時にセットバックを実施するなど、施行の時期が一定ではないため、複数の敷地が連続してセットバックなった場合でも敷地間に段差や塀などが残ることがある。</p> <p>街区単位で連たんした場合等に、高齢者に配慮した段差の解消や休憩所の設置、塀の撤去、景観の統一を図る事業を支援することで、街なかの回遊性の確保と、歴史・文化的資源等を活用した街の魅力向上等により、高齢者も含めた多くの市民が歩いて楽しいまちづくりを進めるもので、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 新規出店サポート事業</p> <p>内容 チャレンジショップを卒業し中心市街地区域内の空き店舗に出店する者に対し、出店に要する経費の一部を補助する事業</p> <p>実施時期 H14年</p>	<p>山形市、特定非営利活動法人山形インキュベータープラザ</p>	<p>中心商店街では、商業環境の変化や商店主の高齢化による後継者問題等による廃業により、慢性的な空き店舗の問題を抱えていながら、従来からの高いテナント料などにより、出店するには、経費的に大きな負担が必要な状況となっている。</p> <p>そこで、中心市街地に出店しやすい環境を整えるため、開業資金の少ないチャレンジショップの経験者が出店する際に必要な経費の一部を補助するものである。</p> <p>このことにより、若者などの新たな発想による店舗</p>		

		<p>が出店し易くなり、これまでと異なる年代層の集客が見込めるなど、新たな賑わいの創出による中心商店街の活性化が期待され、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 中心街共通駐車サービス事業</p> <p>内容 中心商店街内の共通駐車サービス券システム事業</p> <p>実施時期 H9年度～</p>	<p>山形市中心商店街街づくり協議会</p>	<p>車社会の進展と郊外への大型小売店の出店等に伴い、消費者の消費行動が変化してきているが、中心部においては十分な駐車場の対応ができないのが現状である。</p> <p>その現状を緩和するために商店街内の駐車場を有効活用し、中心商店街の活性化を図るため、共通駐車サービス券システムを導入、運営することで、消費者の利便性を確保し、来街しやすい環境を整えるものであり、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	
<p>事業名 一店逸品運動</p> <p>内容 オリジナルの逸品やこだわりの商品などの各店の逸品をPRし、店と街の魅力をより高める事業</p> <p>実施時期 H18年度～</p>	<p>各商店街</p>	<p>各店が独自のサービスや商品を提供して差別化戦略で消費者にアピールすることで、各店舗の売り上げを増加させるとともに、商店街の賑わいを目指すもので、「賑わい拠点の創出」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	
<p>事業名 経営のアドバイス事業</p>	<p>山形商工会議所ほか</p>	<p>商工会議所のエキスパートバンク、シニアアドバイザー、中小企業基盤整備機</p>		

<p>内容 店舗経営の指導を行い、店舗の魅力向上を図る事業</p> <p>実施時期 継続実施中</p>		<p>構の中心市街地活性化アドバイザー、県中小企業団体中央会の競争力のある商業創出事業、市の経営アドバイス事業等の活用を図り、品揃えや店作りなど、店舗の魅力維持・向上を図ることで、各店舗の売り上げを増加させるとともに、商店街の賑わいを目指すもので、「賑わい拠点の創出」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 街のご用聞きサービス事業</p> <p>内容 ・商店街で買い物した荷物を自宅までお届けするサービス ・買い物や薬の受け取り等の用事を代行するサービス</p> <p>実施時期 H20年度～検討 H21年度～実施</p>	<p>山形市中心商店街街づくり協議会</p>	<p>かつて、中心市街地のコミュニティは、商店街での交流の中で育まれてきたが、人口減少、高齢化、中心商店街の機能の低下等により、中心市街地のコミュニティは希薄化してきている。</p> <p>商店街が荷物のお届けサービスや、買い物代行サービスを行うことにより、かつてあったご用聞きによるコミュニティの創出を図るとともに、自分たちの街である認識をもってもらうことで、「賑わい拠点の創出」及び「街なか居住の推進」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 商店街の達人講座</p> <p>内容及び実施時期 商業者が講師となり、その商店の持つノウハウ・技術を消費者に教える講座の開催</p>	<p>山形市中心商店街街づくり協議会</p>	<p>商業者が自分の業種・業態での営業経験、ノウハウ、商品知識を活かして消費者が関心を持ちそうなテーマを講義する講座を開催することで、店舗、商品をPRし、消費者との関係を強化し、各店舗の売り上げを増加させるとともに、商</p>	<p>支援措置の内容 市補助</p>	

<p>実施時期 H14年度～</p>		<p>店街の賑わいを目指すものであり、「賑わい拠点の創出」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 「市」のある街づくり</p> <p>内容 街づくり協議会に加盟する9の商店街で定期的に「市」を開催する</p> <p>実施時期 H20年度～</p>	<p>山形市中心商店街街づくり協議会</p>	<p>本市の中心市街地は、「七日市」や「十日市」等の「市」の賑わいにより商店が集積し、商店街を形成していったところである。</p> <p>現在でも商店街において産直市やフリーマーケットを季節ごとに開催するなどが、かつて街が「市」により形成し、賑わったという原点に戻り、商店街内の小広場等を利用し、毎週1ヶ所以上の「市」が開かれ、食料品を中心とした、周辺住民の生活を支える「市のある街づくり」を進めることにより、「賑わい拠点の創出」、「街なか居住の推進」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 (仮称)「やまがたお勧めの逸品」キャンペーン</p> <p>内容 “「やまがたお勧めの逸品」キャンペーン”と銘打って、山形ならではの特徴ある商品を取り扱う各店を、乗車券(JR</p>	<p>J R 東日本などの交通事業者、商店街</p>	<p>郊外への商業集積や仙台市への買物客の流出などから、商業単独による振興には限界があることから、街なか観光などと結びつけた振興策が必要である。</p> <p>そこで、“「やまがたお勧めの逸品」キャンペーン”と銘打って、山形ならではの特徴ある商品を取り扱う各店を紹介する。</p> <p>その際、交通事業者とタ</p>		

<p>の往復キップ、フリーキップなど)を提示することにより、割引サービスが受けられる事業を検討・実施する</p> <p>実施時期 検討：H21年～ 実施：H22年～</p>		<p>イアップして、各店舗の逸品の割引サービスを提供することなどにより、県外から観光などで訪れる人への「おもてなし」と、「山形ならではの」の商品をPRすることで、観光商業の振興を図るとともに、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 外国人スキー客の市街地観光誘導事業</p> <p>内容 スキーや温泉に、市街地でのショッピングや観光を組み合わせたツアーの開発とあわせ、外国人観光客向けの「まち歩き観光マップ」の作成を行い、外国スキー客の市街地観光を誘導する事業</p> <p>実施時期 H20年度～</p>	<p>山形市・ホテル協会</p>	<p>外国から蔵王へスキーに訪れる客が増えている。3泊4日くらいの日程が多く、最終宿泊を市街地のホテルに泊ってもらい、観光、買い物及びアフター5を楽しんでもらうことで、街なか観光の振興と商店街の賑わいを目指すものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 観光案内版整備事業</p> <p>内容 外国人観光客向けの観光案内版を整備する事業</p> <p>実施時期 平成18年度～</p>	<p>山形市</p>	<p>国および県が行っている外国人の誘客キャンペーン効果もあり、山形市を訪れる外国人観光客が増えている。市街地の観光案内版を4ヶ国語で表示し、外国人にも優しい観光都市としておもてなしをすることで、外国人観光客の街なか観光の推進を図るものであり、「街なか観光交流人口の増</p>		

		加」に寄与するものである。		
<p>事業名 やまがたの伝統的食文化活用事業</p> <p>内容 老舗料亭によるやまがた春膳・春弁当をメニューに加え、山形舞子とあわせて観光誘客を図る事業</p> <p>実施年度 H18年度～</p>	料亭	<p>山形市には6軒の老舗料亭がある。やまがた春の膳として、雛人形や桜を見ながらいただく料亭の料理は格別のものである。また、オプションで優雅に山形舞子の踊りを堪能することも可能であり、観光客だけでなく、市民にも親しまれる観光メニューとして街なか観光の推進を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p> <p>なお、今後秋の膳についても検討中していく。</p>		
<p>事業名 市街地観光コース作り事業</p> <p>内容 市内に残る観光名所を回るルート作りを行う事業</p> <p>実施時期 H20年度～</p>	山形市・山形市観光協会	<p>市内には霞城公園をはじめとする城下町のなごりを残す施設などのほか、文翔館や山形市郷土館など明治・大正など近代西洋建築が残されている。観光協会などの協力のもと民間団体が城下町探検地図を作成し、街なか観光をするいくつかのコースを提案しており、それらも含め、新たな街なか観光ルートを検討・作成していくことにより、来訪者の増加や滞在時間の増加など、街なか観光と賑わいの創出を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 市内観光案内所整備</p>	山形市・山形青年	<p>山形市はこれまで市内の観光案内所として、ホテルや</p>		

<p>事業</p> <p>内容 まちかど観光案内所と、やまがた案内番所を連携し市内観光案内所を充実する事業</p> <p>実施時期 H20年度より連携事業を実施</p>	<p>会議所</p>	<p>大きな店舗に観光パンフレットをおいてもらい、また案内もしてもらい「まちかど観光案内所」を20か所設置してきた。また、青年会議所が山形駅前の宿泊施設や飲食店など45か所による「やまがた案内番所」を平成18年度より実施し、観光案内を始めた。</p> <p>今後はこれらの施設を連携し、市内を訪れる観光客の案内人となってもてなしてもらい、来訪者の増加や滞在時間の増加など、街なか観光と賑わいの創出を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 城下町やまがた観光レンタサイクル事業</p> <p>内容 山形を訪れた観光客が手軽に街なか観光を楽しめるように観光用のレンタサイクルを貸し出す事業</p> <p>実施時期 H16年度～</p>	<p>山形市</p>	<p>観光客向けにレンタサイクルを貸し出す事業を行うことで、中心市街地内の観光客の利便性が向上し、交流人口が増加するとともに、中心市街地に来街した消費者の回遊性が向上し、来街しやすい環境を整えるものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 城下町やまがた探険隊</p> <p>内容 街なか観光促進のため</p>	<p>特定非営利活動法人CAN</p>	<p>市民や専門家、学生の参加による「城下町やまがた探険隊」を組織し、この山形ならではの個性や魅力あふれる景観・蔵・寺社・疑似洋風建築等、歴史建築</p>		

<p>めの街なか観光推進 発掘調査及びホーム ページによる観光情 報の発信、街なか観 光回遊推進マップ作 成</p> <p>実施時期 H16年度～</p>		<p>物・食や山形五堰を通じ、 文化や風土を再調査発掘 し、ホームページに紹介す ることで、来訪者の増加や 滞在時間の増加など、街な か観光と賑わいの創出を図 るものであり、「街なか観光 交流人口の増加」に寄与す るものである。</p>		
<p>事業名 まちなか回遊イベン トの実施</p> <p>内容 「食」をキーワード に、蔵や歴史的建造 物を巡りながら食事 をする街なかを回遊 するイベントの実施</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>まちづく り団体連 絡会</p>	<p>中心市街地内の蔵や大 正、昭和初期の洋風建築物 などの歴史的資源を回遊し ながら料亭、飲食店、屋台 などで飲食するウォークツ アーを開催することで、本 市の宝となる資源の確認と 活用を図りながら、交流人 口の増加を図るものであり、 「街なか観光交流人口の増 加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 ヤマガタ蔵プロジェ クト</p> <p>内容 中心市街地に現存し ている古い蔵を活用 し活性化につなげる</p> <p>実施時期 H15年度～</p>	<p>ヤマガタ 蔵プロジ ェクト</p>	<p>中心市街地には、店蔵、 座敷蔵、荷蔵が現存してい るが、その多くは老朽化な どにより空き蔵となっている。 蔵は、昔の風情を今に 伝え、「山形らしさ」を醸 し出してる。</p> <p>東北芸術工科大学の学生 が中心となり、蔵や中心市 街地の活性化に関心のある 人々で組織した「ヤマガタ 蔵プロジェクト」では、そ のような蔵を新しい視点で 捉え直し、飲食店、ギャラ リー、コンサートホール等 への再生や利活用の提案や 事業を行っており、蔵のネ</p>		

		ットワーク化や街なかの回遊性の向上を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。		
<p>事業名 やまがた舞子の活用</p> <p>内容 市街地の伝統的料亭とやまがた舞子を組み合わせた観光メニュー等を整備する事業</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	山形市、 山形市観光協会	<p>中心市街地内の伝統的料亭とやまがた舞子を組み合わせた観光メニューを整備するなど、やまがた舞子をまちなか観光のPRに活用することで、飲食店街の活性化を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 観光ボランティアの充実</p> <p>内容 市街地に観光ボランティアガイドの常駐施設を整備する。</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	山形市	<p>中心市街地における観光客受入体制の整備のために、観光ボランティアガイドの常駐所を整備することで、観光案内提供の利便を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 梅花藻の生息地づくり</p> <p>内容 中心市街地を貫流する「御殿堰」に梅花藻が生息できるような環境を整備する</p> <p>実施時期</p>	山形市ほか	<p>中心市街地を農業用水路である御殿堰が貫流しており、この堰を中心に、七日町御殿堰開発事業及び第5ブロック南地区市街地再開発事業が計画されている。</p> <p>これらの計画で整備される休憩施設、公衆トイレ、駐輪場などの来街者の利便施設とあわせ、現在かけられている御殿堰の蓋を取り</p>		

H21年度～		<p>除き開渠とし、清流を取り戻す。</p> <p>同時に、清流の象徴である梅花藻が生息できるような石積み水路の環境を整備することにより、来街者の憩いの場、潤いの場、中心市街地観光の拠点として街なか観光交流人口の増加に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 文化観光施設スタンプラリーの実施</p> <p>内容 各施設連携によるスタンプラリーの実施</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	各文化観光交流施設	<p>中心市街地とその周辺の文化観光施設である「文翔館」「山形県博物館」「山形県教育資料館」「山形美術館」「最上義光歴史館」「山形市郷土館」と、これから整備する「山形まるごと館」「第一小学校旧校舎」によるスタンプラリーを実施することで、市民や観光客に山形市の歴史と文化を伝えるとともに、回遊性の向上と交流人口の増加を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 文化観光施設連携事業</p> <p>内容 ・共通パンフレットの作成 ・企画展の共同実施</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	各文化観光施設	<p>各々の施設において工夫を凝らし入館者の確保に努めているものの、入館者数は増加せず、折角の施設や展示品の魅力が伝えきれていない状況にある。</p> <p>そこで、中心市街地にある文化観光施設が協力・連携し共通パンフレットを作成したり、企画展を共同で実施したりすることにより、市民や観光客に山形市の歴史と文化を伝えるとと</p>		

		<p>もに、回遊性の向上と交流人口の増加を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 文化観光拠点施設の入場料無料化</p> <p>内容 最上義光歴史館、山形市郷土館の入場料を無料にする</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>山形市、最上義光歴史館</p>	<p>山形市の礎を築き戦国武将最上義光の名を冠した歴史館である「最上義光歴史館」と、市立病院として使用され国の重要文化財にも指定されている「山形市郷土館」の入場料を無料化し利用しやすくすることにより、より多くの市民や観光客に山形市の歴史と文化を伝えるとともに、回遊性の向上と交流人口の増加を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 中心街循環バス・1日券と文化観光施設入場券のセット販売</p> <p>内容 中心街循環バスの1日乗車券と文化観光施設の入場券のセットを割安に販売する</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>山形市、各文化観光施設、山形商工会議所</p>	<p>文化観光施設の近くに中心街循環バスの停留所があることから、循環バスを利用しての施設を訪れることが多ことから、循環バスの1日乗車券と施設入場券をセットで販売することにより、利用者の利便性を高めると共に、回遊性の向上が図られ「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 観光マイスター認定ご当地検定の実施</p> <p>内容 観光マイスター認定</p>	<p>山形商工会議所</p>	<p>中心市街地をはじめとする本市の観光資源等を広く観光事業者等の市民に認識してもらうために観光マイスターを認定する目的でご当地検定を実施するもので</p>		

<p>するため、ご当地検 定を実施する事業</p> <p>実施時期 平成22年度</p>		<p>あり、「街なか観光交流人 口の増加」に寄与するもの である。</p>		
<p>事業名 街なか観光の推進組 織の整備と推進戦略 の展開</p> <p>内容 統一性が無くインパ クトの弱かった「街 なか観光」につい て、推進体制を整備 し、推進戦略の展開 することにより、仙 台などからの観光客 の誘致を図る事業</p> <p>実施時期 H21年度～</p>	<p>山形市、 山形県、 その他の 関係機関</p>	<p>本市の観光の中心は「蔵 王・山寺」など、いわゆる 「観光名所」偏重型であ り、「街なか観光」は、多 数の歴史的建造物や旧跡、 また特徴ある産品に恵まれ ながらも、個々の団体によ る実施にとどまっていたた めインパクトに乏しく、観 光客の誘致にはつながらな かった。</p> <p>本基本計画において「街 なか観光」へ誘客を目標に 掲げ、山形市を挙げて各団 体が総合的に協力し合う推 進体制を整備し、山形市の 中心市街地の魅力を余すこ となく表現する、綿密な戦 略に基づく観光ルートの作 成や、魅力づくり、PR活 動を展開することで、仙台 など都市圏からの観光客の 誘致を図ることを目的とす るものであり、「街なか観 光交流人口の増加」に寄与 するものである。</p>		
<p>事業名 街なかイベント推進 組織の整備</p> <p>内容 中心市街地において 開催されるイベント を、総合的に計画・</p>	<p>山形市、 商店街、 その他の 各実施機 関</p>	<p>中心市街地において開催 するイベントを総合的に計 画・管理・実施すること で、各イベントの連携を図 る。これにより新たな交流 を生み出し、賑わいの創出 と交流人口の増加を図るも のであり、「街なか観光交</p>		

<p>管理・実施する組織の創設</p> <p>実施時期 H21年度～</p>		<p>流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 イベントに関するアンケート調査の実施</p> <p>内容 中心市街地において開催されるイベントについて、市民のニーズを把握すべく、アンケート調査を実施（仮称）街なかイベント協議会</p> <p>実施時期 H21年度～</p>		<p>市民や中心市街地への来街者を対象として、中心市街地で必要とされるイベントについてアンケート調査を実施する。イベントのニーズを把握するとともに、イベントの計画段階で活用することにより、市民や来街者がより楽しめるような演出を図るものであり、「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>		
<p>事業名 まつり、イベントの開催</p> <p>内容及び実施時期 初市 山形城主最上義光に始まる市神祭で正月気分を盛り上げる年中行事 昭和～</p> <p>七日町老舗料亭鍋祭り 毎年2月第1日曜日に市内老舗3料亭との連携により老舗特製の鍋料理販売イベント</p>	<p>山形商工会議所</p> <p>七日町商店街振興組合</p>	<p>郊外の大型店舗や隣接する仙台市に多くの買い物客が流れるなど、中心商店街への来街者が減少している。</p> <p>中心商店街においてイベントを開催し、来街の機会を増やし、賑わいを創出するものであり、「賑わい拠点の創出」及び「街なか観光交流人口の増加」に寄与するものである。</p>	<p>支援措置の内容 市補助ほか</p>	

<p>H16年度～</p> <p>旧暦初市 旧暦の1月10日に開かれる市。だんご木などの縁起物やうす、きね、まな板などの木工品が売られ賑わうイベント 昭和～</p>	<p>村山地区 お祭り商業協議会</p>			
<p>霞城観桜会 桜のライトアップをメインに、満開の時期に合わせて大茶会や東大手門櫓公開なども行われる霞城公園の花見の一大イベント H3年度～</p>	<p>霞城観桜会 実行委員会</p>	 <p>霞城観桜会</p>		
<p>スプリングフェスティバル こどもの日に行く「はたらく車大集合」などの子ども向けの集客イベント事業 S57年度～</p>	<p>山形商工会議所 あきんど倶楽部</p>	 <p>スプリングフェスティバル</p>		
<p>キッズ・リユースマーケット スプリングフェスティバルにあわせ実施する子供たちの出店によるリサイクルマーケット H14年度～</p>	<p>七日町一番街商店街振興組合</p>			
<p>湯殿山神社例大祭</p>	<p>湯殿山神</p>			

<p>修祓式とあわせ、みこしが威勢もい い掛け声と共に文 翔館や七日町商店 街を練り歩く祭り</p>	<p>社</p>			
<p>ドリンクテーリング 飲食店を回遊し、 飲食するイベント で、花小路（6月） と七日町一帯（9 月）の2地区で行わ れている。 H1年度～</p>	<p>各ドリン クテーリ ング実行 委員会</p>			
<p>キャンドルスケープ in七日町 夏至と冬至の時期 に「電気を消して、 スローな夜を」をテーマに、 無数のロウソクが ほつとなる広場、 文翔館など山形の 街を照らすイベン ト H17年度～</p>	<p>山形市ほ か</p>			
<p>七夕飾り 山形市内15の幼 稚園・保育園園児 が作った、手作りの 昔ながらの七夕 飾りを商店街34 基の街路灯に設置 するイベント H10年度～</p>	<p>公園通り 商店街振 興組合</p>			
<p>歌懸稲荷神社例大祭 山形駅周辺を200人</p>	<p>歌懸稲荷 神社</p>			

<p>を越える担ぎ手により、勇壮な御神輿が練り歩く祭り</p>			
<p>七日町ウォーターセブン 中心市街地を流れる山形五堰など、水を活用したイベント H17年度～</p>	<p>まちコンやまがた実行委員会</p>	 	<p>七日町ウォーターセブン</p>
<p>花笠サマーフェスティバル 花笠まつりに協賛して、商店街等が出店するワゴンセールなどの集客イベント事業 S56年度～</p>	<p>花笠サマーフェスティバル実行委員会</p>		
<p>山形県観光物産市 県内35市町村の特産品を展示販売し、山形市を訪れる県内外の観光客へPRするイベント S57年度～</p>	<p>山形県観光物産市実行委員会</p>		
<p>花笠まつり 東北四大まつりの一つとして知られ、花笠音頭のリズムにのって踊られる夏まつり S38年度～</p>	<p>山形県花笠協議会</p>		
<p>食フェスタin文翔館 文翔館広場をビア</p>	<p>山形商工会議所青</p>		

<p>ガーデン風の飲食ゾーンとし、笠まつりの踊り手、観客を対象に山形の飲食物の販売と食文化のPRするイベント H14年度～</p>	<p>年部</p>			
<p>エコリンピックin七日町 20以上の団体や企業、学校等との連携事業で、持続可能な地域社会づくりに向けた環境美化と資源循環を体験する参加型イベント H16年度～</p>	<p>持続可能な商店街・地域づくり研究会</p>	 <p>エコリンピック in 七日町</p>		
<p>みちのく阿波踊り すずらん街、山形駅前一带を会場とする阿波踊りの競演イベント H17年度～</p>	<p>みちのく阿波踊り実行委員会</p>	 <p>みちのく阿波踊り</p>		
<p>山形国際ドキュメンタリー映画祭 日本では鑑賞する機会が少ない、世界の優れたドキュメンタリー映画に焦点をあて、世界中から先鋭のドキュメンタリー映画を集め、多くの人に鑑賞してもらう映画祭</p>	<p>特定非営利活動法人山形国際ドキュメンタリー映画祭</p>	 <p>山形国際ドキュメンタリー映画祭</p>		

H1年度～

豊烈神社例大祭古式打毬

祭典に神事として奉納される行事で、宮内庁、八戸の打毬とともに、日本に残る三つの打毬の一つで、馬上より毬杖（さで）で紅白の毬を地上よりすくい上げ、的へ入れる競技

豊烈神社・山形豊烈打毬保存会



みちのくこけしまつり

日本三大こけしまつりの一つとして開催。こけし工人の実演や販売のほか、こけしの絵付け体験などができるイベント

S56年度～

みちのくこけし協会

光のプロムナード

年末年始恒例のイルミネーション点灯イベント。十日町角から文翔館前までの約1.5kmを無数の暖かい光が街を包む。

H3年度～

七日町商店街振興組合ほか

ほっとなる朝採り金曜日

市内近郊の農家を

七日町商店街振興組合



<p>中心に毎回26組の出店し、その日の朝に採れた野菜を中心に販売する産直市 H13年度～</p> <p>ライブステージセブン 毎月第3日曜日にエントリーによりアマチュアバンドが演奏し、年間投票によりトップのバンドをCDデビューさせるイベント。 H16年度～</p>	<p>七日町商店街振興組合</p>			
---	-------------------	--	--	--